

GREEN RADAR

全農長野県本部情報 / グリーンレーダー



JA全農 WCBF少年野球教室

A-Front

保護者に栄養学教室を通じ長野県産農畜産物をPR
～「JA全農 WCBF少年野球教室」を松本市野球場で開催～

A-Reports

- ・長野県産アスパラガスの「旬」と「おいしさ」をPR
～銀座NAGANOでシニア野菜ソムリエKAORUさんに学ぶ～
- ・善光寺御開帳で長野県産農畜産物をPR
- ・信州プレミアム牛肉に29頭が認定！
～「第27回京都信州和牛枝肉共励会」を開催～

6

Vol.433
JUNE 2015



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



アスパラガスの料理に舌鼓を打つ参加者

全農長野県本部と長野県は、5月6日(水)に情報発信拠点「銀座NAGANO」(東京・銀座)で、旬を迎えた長野県産アスパラガスのPRイベントを開き、48名が参加しました。

飯綱町出身のシニア野菜ソムリエKAORUさんを講師に迎え、(株)長野興農製100%りんごジュースとブルンジューズのウエルカムドリンクでスタートしました。この日のためにKAORUさんが用意した料理は「まるごと一本アスパラガス(なめたけマヨディップ)」や「アスパラ&きのこのピストロ風クリーム煮」など、アスパラガスの他にもきのこ、なめたけ、トマトジュースなど県産品や加工品をふんだんに使った4品。参加者は試食をしながら長野県産アスパラガスの特徴や、店頭での選び方などを学びました。参加者からは「根元の硬い繊維はどこまで落とすのか」「鮮度を保つ方法は」な



①まるごと一本アスパラガス(なめたけマヨディップ)
②春の贅沢グリーンサラダ
③アスパラ&きのこのピストロ風クリーム煮
④ガスパチョ風お手軽冷製スープ



講座終了後にアスパラガスを買求める参加者

長野県産アスパラガスの「旬」と「おいしさ」をPR

銀座NAGANOでシニア野菜ソムリエKAORUさんに学ぶ

どの質問が出され、KAORUさんは丁寧に応じていました。

都内から参加した20代の男性は、「長野県がアスパラガスの産地だということを知り初めて知りました。試食したアスパラガスが甘くて柔らかかったので、家で料理してみたい」と早速買い求めています。

KAORUさんは、「生産者が伝えたいことや店頭販売では伝えきれない長野県産農産物の魅力を発信していきたいと思っています。知って、食べて、体感してもらうことで、その後の生活の中で長野

県産を意識してもらえれば」と話していました。

来場者数が当初計画を大幅に上回り、マスコミの注目度も高い銀座NAGANOでの当県本部主催の農産物PRイベントは、昨冬の市田柿ときのこに続き3回目となりました。次回は7月30日(木)に高原野菜の講座を開催する予定です。今後も同様のイベントを企画し、都会の消費者に長野県産農産物の魅力を伝えていきます。

▼生産販売部

Afront



バッティング指導をする王理事長

牛乳の炊き込みごはん

■材料 (2合分)
白米2合、鶏もも肉100g
A：おろし生姜1/2かけ
塩小さじ1/3、酒大さじ1/2
醤油小さじ1
人参1/2本、たけのこ1/2個
干し椎茸3枚、生アーモンド30g
牛乳300cc、干し椎茸戻し汁100cc
鶏がらスープの素小さじ2、いんげん少々

■作り方
①鶏肉は、皮を取り除き、食べやすい大きさに切って、Aの材料で下味をする。
②白米は研ぐ。干し椎茸は戻しておく。
③干し椎茸はスライス、生アーモンドは1/2カット。たけのこ、人参は細切り。いんげんは茹でる。
④お釜に米、牛乳を入れて、2合の目盛りまで椎茸の戻し汁を入れる。①、③、④、鶏がらスープの素を入れて炊く。いんげんをのせてできあがり。

冷凍保存OK きのこの素

■材料 (作りやすい分)
ぶなしめじ1パック、生椎茸3個
エリンギ1パック、えのきたけ1袋
塩小さじ1、オリーブ油大さじ2

■作り方
①きのこはそれぞれ食べやすい大きさに切ってフライパンでしんなりするまで、から煎りする。
②①に塩、オリーブ油を混ぜて、保存容器に移し漬込む。

Office LAC-U/proprietary and confidential
関連書籍：スポーツ選手のための食事 400レシピ(学研パブリッシング) ジュニア選手の勝負食(ナツメ社)

投手・捕手・内野手・外野手ポジションごとの指導
(左上)西崎氏(右上)市川氏(左下)宮本氏(右下)屋鋪氏

保護者を対象とした栄養学教室

保護者に栄養学教室を通じ 長野県産農畜産物をPR

「JA全農WCBF少年野球教室」を松本市野球場で開催

一般財団法人世界少年野球推進財団(WCBF)が主催、全農が特別協賛する「JA全農WCBF少年野球教室」が4月18日(土)、松本市野球場で開催され、小学生136人が参加しました。

野球教室には、WCBFの王貞治理事長、講師として市川和正氏(横浜OB)、屋鋪要氏(巨人OB)、西崎幸広氏(日本ハムOB)、宮本慎也氏(ヤクルトOB)が参加しました。

開校式で、王理事長は「監督やコーチの話をよく聞いて一生懸命練習すればきっと上手になる。がんばってください」と子どもたちにエールを送りました。全農長野県本部高木幸一郎部長は「スポーツをする上で食べることはとても重要です。地元

にバットを振りながら「バットにボールが当たる瞬間まで目で追うことが大切。顔の前で打とう」とアドバイスしました。

野球教室と並行して、保護者を対象に栄養学教室も開かれました。トップアスリートの栄養サポートをしているオフィス・ラック・ユー所属の阿部葉奈子氏が、成長期のスポーツ選手をサポートする栄養ポイントや食材の組み合わせ方等を説明しました。きのこの栄養素にも触れ、「きのこは免疫力向上やカルシウムの吸収を助けるビタミンDが豊富に含まれている」と説明し、きのこのレシピを紹介しました。

全農長野県本部は、講師に信州プレミアム牛肉を、野球教室と栄養学教室参加者に県産米パックごはん・えのきたけ・ぶなしめじを贈り、県産農畜産物をPRしました。今後も食を通してスポーツを応援していきます。

善光寺御開帳で

長野県産農畜産物をPR

長野市にある善光寺では、4月5日(日)から5月31日(日)まで、数え年で7年に1度の盛儀「前立本尊御開帳」が行われました。全農長野県本部はこの機会を利用して、参拝者に長野県産農畜産物をPRしました。

ハーブソルトで炒めた試食を提供しました。試食したお客様はほとんどが県外の方で、「近くのスーパーで同じきのこを購入している」という声をたくさん聞きました。県産きのこを改めて意識して頂ける結果となりました。



きのこの試食に集まった来場者

アレンジメントを展示し、長野県で生産されている切り花をPRしました。また、アルストロメリアと出荷最盛期のシャクヤクを販売しました。市内から訪れた40代の夫婦は「普段は庭に咲いた花を飾るので、切り花を買うのは特別な日。たまには自宅用に買おうかな」と花を選んでいました。長野県が一大花き産地であることを知っていたり、機会になりました。



トルコギキョウとアルストロメリアの展示

全農長野県本部は今後も様々な機会を活用し、県産農畜産物の販売促進を行っていきます。

善光寺御開帳の由来などが記載された農協牛乳



善光寺御開帳記念
信州りんごジュース無調整160g缶

果実課は、4月5日(日)から善光寺門前の「日本一の門前町大縁日」の会場で、りんご三兄弟ソフトクリームをPRしました。ソフトクリームは発売元の(株)信越フリーザーが販売し、果実担当職員がチラシを配布して購入を呼びかけました。お客様は「生のりんごを食べているみたい」「さっぱりした味」「このりんごは食べたことがある」と言いながら味わっていました。このソフトクリームで品種を覚えていただき、りんご三兄弟の消費拡大につなげます。

野菜花き課は県園芸畜産課と連携し、5月2日(土)～5日(火)に開催された「善光寺花回廊」で県産花きのPR販売を行いました。生産量全国1位のトルコギキョウとアルストロメリアの大きな

「酪農課は、善光寺御開帳お祝いキャンペーン」を実施しました。御開帳期間中、農協牛乳の広告欄に印刷されている牛の絵を切り取り応募するキャンペーンで、牛乳の消費拡大につなかりました。

信州プレミアム牛肉に29頭が認定！

「第27回京都信州和牛枝肉共励会」を開催！



主催者あいさつをする山崎畜産酪農部長



表彰を授与する山崎畜産酪農部長



審査員による厳正な審査

JA長野県・信州肉牛生産販売協議会と全農長野県本部は4月20日(月)、京都食肉市場(株)で「第27回京都信州和牛枝肉共励会」を開催しました。

県内生産者により丹精こめて育てられた和牛36頭が出品され、このうち94%が4等級以上に格付けされました。また、29頭が長野県独自のおいしさ基準を達成し、信州プレミアム牛肉に認定されました。

京都食肉市場(株)関係者より、「信州プレミアム牛肉は購買者から一定の評価を得ている。信州和牛も4等級以上の比率が高いという認識だ」と高い評価をいただきました。

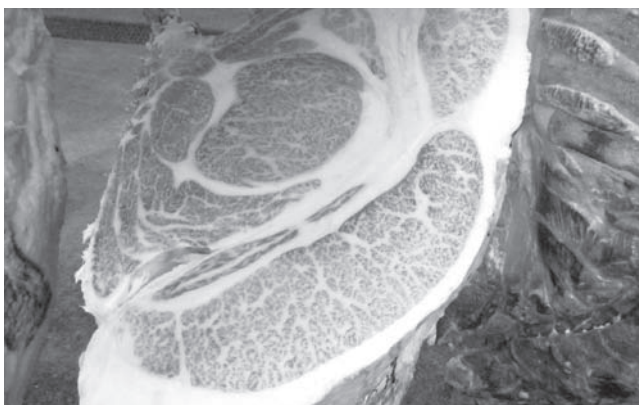
今後長野県の畜産事業発展のため、枝肉共励会や研修会を通じて信州プレミアム牛肉を含め信州和牛の販路拡大に努めます。

【共励会の成績】

和牛去勢	平均枝重 515.1kg	平均単価 2,321円
和牛雌	平均枝重 465.7kg	平均単価 2,233円

○第27回京都信州和牛枝肉共励会 入賞者 (敬称略)

賞	JA名	生産者	種別	性別
最優秀賞1席	大北山	山口年春	和牛	去勢
最優秀賞2席	塩尻市	竹渕洋平	和牛	去勢
優秀賞	みなみ信州	井坪和牛	和牛	雌
〃	みなみ信州	吉川俊男	和牛	雌
〃	北信州みゆき	(農)美雪ファーム樋口	和牛	去勢
優良賞	松本ハイランド	(南)アグリランド松本	和牛	雌
〃	松本ハイランド	小山茂孝	和牛	雌
〃	なが	中沢秀一	和牛	去勢
〃	全農長野	三岳牧場	和牛	去勢



最優秀賞1席の枝肉

県内青少年スポーツの 選手強化のために

〔長野県体育協会に長野米などを贈呈〕

全長野県本部生産販売部は、県内青少年スポーツの選手強化に役立ててもらおうと、公益財団法人長野県体育協会に県産品と加工品を贈呈しました。贈呈したのはコシヒカリ2,500kg、リンゴジュース3,000本、なめ茸茶漬け1,500本。贈呈式で全長野県本部小林哲男副本部長は「安全で新鮮な県産農産物を通してスポーツ選手を応援しています。たくさん食べてがんばってほしい」と話し、県体育協会の林泰章理事長に目録を手渡しました。受け取った林理事長は「心より感謝しています。選手強化の基本は食です。選手には本曰いただいたものをしっかり食べてもらい、皆さんの期待に応えられる結果を出してほしい」と述べました。

県産品の贈呈は今年で17年目となりました。毎年、各団体の選手は大会で素晴らしい成績を残しています。長野県の農産物が選手の活躍につながるよう、期待しています。



小林副本部長(右)から林理事長(左)に贈呈された県産品

寄贈先

所属団体	種目
木曽福島少年相撲クラブ	相撲クラブ
上田西高等学校	レスリング部
飯山高等学校	スキー部
伊那西高等学校	新体操クラブ
軽井沢高等学校	アイスホッケー部
佐久長聖高等学校	駅伝部
佐久長聖高等学校	スケート部
創造学園高等学校	男子バレーボール部
長野東高等学校	陸上部
長野市立長野高等学校	スケート部
東海大学付属第三高等学校	男子バスケットボール部
東京都市大学塩尻高等学校	女子バレーボール部
松本第一高等学校	柔道部

平成27年度の事業計画を決定

〔J A長野県農産物PR協議会通常総会を開催〕

J A長野県農産物PR協議会は、5月19日(火)にJ A長野県ビルで平成27年度通常総会を開き、事業計画等を決定しました。平成27年度は、前年度に引き続きイベント出展での広報活動に加え、県内幼稚園児と保護者を対象とした食農教育や、産地理解と情報発信を目的に県の情報発信拠点「銀座NAGANO」での野菜ソムリエによるイベントを計画しています。

畠田武司会長(全長野県本部生産販売部長)は、「農業・農協改革やTPP問題が社会的に注目される中でJ Aグループの社会的存在意義が問われている。協議会の活動をととして長野県産農産物のおいしさ・安全性・機能性などを周知し、食の大切さをPRしたい」と挨拶しました。

J A長野県農産物PR協議会は、生産者の経営安定に寄与することを目的に、平成26年度に発足しました。J A長野県グループの県域組織が協力し、県産農畜産物とその加工品の認知・定着および消費拡大を図ります。



片桐幹事長の事業計画を聞く役員

もつと牛乳を！

話題になった乳和食の講演も実施

〔牛乳の日と牛乳月間の取組み〕

全長野県本部酪農課は、「牛乳の日」と「牛乳月間」に合わせて消費拡大活動を行います。6月1日「牛乳の日」には、生産者や農協関係者など約15名が長野駅前で牛乳・乳製品の啓蒙チラシ等を配布して消費拡大を呼びかけました。

6月27日(出)には、J A長野県ビルアクティフホールで「ミルクマガジン 牛乳セミナー」を開きます。セミナーでは、料理家で管理栄養士の小山浩子氏を講師に迎え、「乳和食」について基調講演をしていただきます。また、乳和食の試食、長野県産牛乳を使った牛乳と乳製品の試食販売、牛乳製造過程のパネル展示などを行います。



昨年のミルクセミナーの展示コーナー



松本駅前で行った街頭活動の様子

6月1日は「牛乳の日」

平成13年に国連食糧農業機関が、6月1日を「世界牛乳の日」とすることを提唱し、日本では一般社団法人Jミルクが平成19年に6月1日を「牛乳の日」と決めました。同時に毎年6月の「食育月間」と連動して、6月の1ヶ月間を「牛乳月間」としました。

ことで、利用されている食材本来の風味や特徴を損なわずに食塩やだしを減らし、おいしく和食を食べてもらう調理法です。乳和食は今年1月に学校給食関係者を対象に開いた「食べる牛乳セミナー」で、参加者から「給食で課題となっている減塩について大きなヒントを得た」と好評を得ました。

酪農課は、今後も牛乳・乳製品の消費拡大につながる企画に取り組みます。

首都圏の学校を中心に 毎年約1万人が訪問！

〔5月からハケ岳牧場ふれあいファームスタート〕

ハケ岳牧場では、酪農教育ファームの基本理念に基づき「自然・食べ物・生命を感じ、これらを大切にする心が育まれる」ことを目的に、「ハケ岳牧場ふれあいファーム」を行っています。今年も5月より小中学校の受け入れが始まりました。ふれあいファームには、首都圏の学校を中心に毎年約1万人が訪れています。

元酪農指導員らがインストラクターとなり、搾乳・エサやり・子牛に指を吸わせてみる・子牛とのふれあい等の体験と、乳牛のからだと健康管理・子牛の誕生から牛乳が飲めるまで・牧場の仕事等を説明し、酪農のおもしろさを伝えていきます。

ハケ岳牧場では、安全な体験をしていただくために徹底した衛生管理に取り組んでいます。ふれあいファームの体験とおして、酪農とは出荷がないと牛乳が出ない、命を育む産業であることを知ってもらい、食べる(飲む)ことを大切にする子どもに育ってほしいと思います。



子牛とのふれあい体験

松本山雅FCホームゲームで きのこのPRイベント実施

全農長野県本部は4月25日(土)、松本山雅FCホームゲーム会場で、きのこのPRイベントを行いました。

山雅サポーターにはお馴染みのきのこの振る舞い、山雅牛乳キャンペーンと生産販売部のチケットプレゼントキャンペーン応募ハガキの配布、また今回初めてアンケート調査を行いました。

アンケートは、「当県本部が松本山雅FCのサポーターであること」「信州力」「信州三ツ山マーク」の認知度を調査しました。結果は、75%が「当県本部が松本山雅FCのサポーターであることを知っている」、65%が「信州三ツ山マークを知っている」、46%が「信州力を知っている」、という回答でした。アンケート回答数298の内、約5分の1が対戦チームベガルタ仙台のサポーターだったため、当県本部が松本山雅FCのサポーターであることは、山雅サポーターにはほぼ浸透していることがわかりました。

松本山雅FCのサポーター活動により、当県本部を身近に感じてもらい、県産農畜産物のPRにつなげます。



子どもに大人気の「信州力」



きのこの汁に並ぶ列

小学生116名が全国を目指し 激闘

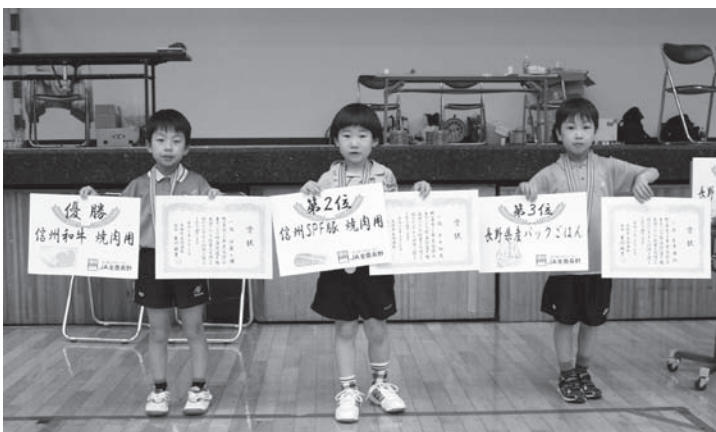
「全農杯 全日本卓球選手権大会長野県予選会」に副賞を提供

全農長野県本部は、全農が特別協賛する「全農杯 全日本卓球選手権大会 長野県予選会(ホープス・カブ・バンビの部)」に、副賞を提供しました。長野県予選会は5月17日(日)に千曲市で開催され、長野県卓球連盟に所属している小学生116名が日頃の練習の成果を競いました。

当県本部は副賞として、1位に信州和牛、2位に信州SPF豚、3位に



熱戦が繰り広げられました



バンビの部男子の入賞選手

長野県産米パックごはんを提供しました。選手は展示された副賞を見て歓声を上げ、応援する保護者の皆さんの力も入り、会場は熱気に包まれました。

当県本部はこれからも、食を通してスポーツ選手を応援していきます。

県産農畜産物の消費拡大と 認知度向上を目指す

「松本山雅FC J1必勝祈願」

「信州農産物でチケットGET!」キャンペーン

全農長野県本部生産販売部は、県内量販店で松本山雅FC観戦チケットや農産物が当たる「信州農産物でチケットGET!」キャンペーンを開催中です。

今シーズン開幕前に始めた第1弾キャンペーン(1月30日~3月2日実施)には、795通のご応募をいただき、J1に昇格した松本山雅FCへの注目度の高まりを感じさせられました。一方、応募はがきのアンケートでは「信州三ツ山マーク」の認知率が77%、「信州力」の認知率が59%という結果で、浸透の余地を残していることが明らかになりました。

今年度は4月から8月に3回実施します。商品はホームゲームペア観戦チケットをはじめ中信地区JA産の農産物を中心に用意しています。また、前回は「信州三ツ山マーク」のみが応募対象でしたが、第2弾から米袋に付いている「長野三ツ山マーク」も加えて品目の幅を広げ、県産農畜産物の消費拡大と認知度向上をねらいます。



第1弾キャンペーン抽選会の様子

今年度予定しているキャンペーン

キャンペーン	応募期間	賞品①	賞品②	賞品③	賞品④	特別賞
第2弾	4/20(月)~5/18(月)	6/7(日)FC東京戦ペア観戦チケット5組10名様	長野米5kg 10名様	信州きのこセット 10名様	カーネーション 10名様	選手のサイン入りボール 1名様
第3弾	6/15(月)~7/13(月)	7/29(水)川崎フロンターレ戦ペア観戦チケット5組10名様			スイカ 10名様	
第4弾	8/3(月)~8/31(月)	9/19(土)ガンバ大阪戦ペア観戦チケット5組10名			ブドウ 10名様	
						未定

テレビ番組で長野県産 農畜産物を紹介中!

「長野朝日放送のテレビ番組「アサヒビールPresents」

美味しい信州見つけに行こう」

長野朝日放送のテレビ番組「アサヒビールPresents」は、美味しい信州見つけに行こう!では、伊那市出身のタレントなるみさんが県内の各産地を訪れて生産者の方に、お話をうかがいながら、長野県産農畜産物を紹介しています。

から5分間です。ホームページからは過去に放送された番組を見ることが出来ますので、是非ご覧ください。

5月放送分(23日アスパラガス、30日レタス)の取材はJA塩尻市の協力により、JA塩尻市そ菜常任委員会委員長でレタス生産者の樋口好彦さんと、アスパラガス生産者の塩原小百合さんに出演していただきました。それぞれの畑で試食をしたなるみさんは、「こんなに甘いレタスは初めて」「春のアスパラは柔らかくて甘い」と驚いていました。



レポーターのなるみさんと取材を受ける樋口さん

番組ホームページ

美味しい信州見つけに行こう

検索

6月の動き▶

総合企画部	●グループ会社定時株主総会 6月16日(火) 株式会社長野県食肉公社 6月24日(火) 株式会社全農長野計算センター 株式会社J Aアグリエール長野 株式会社マイパール長野 長野県農協直販株式会社 株式会社長野エーコープサプライ 株式会社ジェイエイオート長野 信州ミルクランド株式会社 株式会社長野県A・コープ 6月26日(金) 一般社団法人長野県農村工業研究所
生産販売部	●平成27年度長野県青果物・花き取引会議 6月3日(水) ホテル国際21 (長野市) ●農産物でチケットGET!キャンペーン 第3弾 6月15日(月)～7月13日(月)当日消印有効 松本山雅FCホームホームゲームチケットや農産物が当たるキャンペーンです (JA長野県農産物PR協議会) ●親子フラワーアレンジメント教室 6月24日(水) 安茂里幼稚園 (長野市)
果実課	●パティスリー&ブーランジェリー ジャパン 6月16日(火)～18日(木) 東京ビックサイト
野菜花き課	●信州とれたてキャンペーン (セルリ・ズッキーニ編) 6月中旬～7月中旬 ●カーネーション販促イベント 6月22日(月)～26日(金) 東京・名古屋・大阪市場
畜産課	●6月期長野県中央家畜市場 6月11日(木) 長野県中央家畜市場
酪農課	●「牛乳の日」消費拡大街頭活動 6月1日(月) JR長野駅前 ●ミルクマガジン 牛乳セミナー 6月27日(土) JA長野県ビル アクティールホール

JA全農長野の事業現況

平成27年度4月末部門別実績表

(単位:百万円,%)

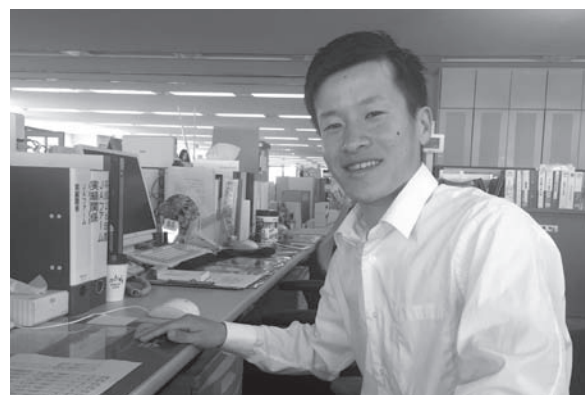
部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	1,455	192	124
果	実	74	111	148
野菜花き		866	153	163
野菜種苗センター		37	93	92
きのこ		1,420	117	123
営業		409	116	125
生産販売部計		4,261	142	130
包装資材		493	95	142
生産資材		1,785	104	113
農業機械		605	101	109
施設住宅		94	125	97
生産購買部計		2,977	102	116
畜産		1,280	114	108
三岳平谷牧場		25	118	141
SPF繁殖センター		19	85	79
酪農		1,178	106	107
ハケ岳牧場		19	88	91
畜産酪農部計		2,521	110	107
燃料・ホームエネルギー		2,183	107	89
SS協同経営		860	110	97
生活		1,468	139	146
生活部計		4,511	116	104
長野県本部計		14,270	118	96
参考(A・コープを除く)		14,270	118	114

(内部販売高含む)

新採用職員紹介

【生産資材課 矮松草野】

はじめまして。生産資材課の矮松と申します。南信の中川村出身です。大学で農作業をお手伝いする機会があり、その経験がきっかけで本会に入会しました。これからは、仕事を通じて資材供給について学んでいながら、農家の方の負担を少しでも軽減できるよう、日々努力していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



苗字は、兵庫県淡路島が由来のようです

【経理課 茂木愛果里】

はじめまして。経理課の茂木と申します。出身は塩尻市で、おいしいレタスやぶどうを食べて育ちました。実家は農家ではありませんが、祖父母が小規模のプルーン畑を営んでいたことがきっかけで農業に興味を持ちました。入会して早くも2ヶ月が経ちましたが、まだわからないことばかりで毎日が勉強の日々です。1日でも早く仕事を覚えて、大好きな長野の農業活性化に貢献できるようがんばります。よろしくお願い致します。



趣味は旅行です

A-Board

「JAタウン」がAmazonに出店

全農が運営するインターネットショッピングモール「JAタウン」が3月より、世界最大級の通販サイトAmazonに出店しています。全農長野県本部のショップ「僕らはおいしい応援団」もJAタウン@Amazon.co.jpに参加しています。

「僕らはおいしい応援団」では、旬の果実・野菜・加工品に加えて伝統野菜の取扱いも徐々に増やしてく予定です。6月下旬には人気商品のアズノの販売も始まります。

JAタウン@Amazon.co.jpをぜひご利用ください。

詳細は、JAタウン@Amazon 検索



編集後記

松本で開催された少年野球教室の折、講師でお見えになられた元プロ野球選手の方々とお話をする機会に恵まれました。最初は緊張しましたが、実際に話をしてみるととても気さくな皆様で会話が弾みました。特に最近の試合で見た気になる場面を「自分ならこうする・・・」と経験を交えて解説していただくお話は、一人の野球ファンとしてとても興味深いものでした。教室では子ども達に基本をしっかり教えていただきました。今回参加者の中から、将来プロ野球で活躍する選手がたくさん出てきてくれることを期待したいと思います。

小平奈緒は、 「信州」を食べて 育ちました。

スピードスケート
小平奈緒 選手
所属:相澤病院(松本市)



グリーンリーダー6月号(毎月発行) 2015年6月20日発行 第433号
発行/ JA全農長野 長野市大字南長野北石堂町1177番地3 発行人/高木幸一郎 印刷/PO印刷株式会社 長野市青木島3丁目3番地3



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

